

2019 年度キリスト教学校教育振興助成について

2016 年度から始まった「キリスト教学校教育振興助成」も 19 年度で 4 回目の実施となります。キリスト教学校教育同盟加盟校のご理解とご協力により、ここまで順調に事業を継続することができました。19 年度助成の募集を開始するにあたり、あらためて本制度について若干のご説明をいたします。

助成対象の分野は、(1) キリスト教学校教育の研究集会・研修会・連絡会議出席助成、(2) キリスト教学校教育の調査研究助成、(3) キリスト教学校教育の研究集会・研修会・講演会開催助成、(4) その他キリスト教学校教育の振興助成（以上「募集要項」から）です。「助成制度」の発足に至る原点には、キリスト教学校における「教育振興」への支援の必要性が何よりも強く意識されておりました。ここでいう「教育振興」とは、一義的にはキリスト教教育にかかわる研究集会や研修会への教職員参加の促進です。

2018 年度は助成金総額 300 万円での募集を行い、29 件の助成を行いました。ちなみに助成金ベースで、「募集要項」記載の「助成対象分野 (1)・研究集会などへの出席助成」が全体のおよそ 75 パーセントを占めました。

助成額総額が限られておりますので、選考委員会で「選考」をすることになります。競争が発生した場合には、特に①小規模校からの研修等参加や研修会等開催補助申請、そして②研究領域がキリスト教教育にかかわるかあるいはそれに近接し、その成果が個人や学校レベルにとどまらず、キリスト教学校教育同盟加盟校全体に還元されることが見込まれる研究助成申請が、選考にあたり優先されることもご理解ください。

「実施報告書」の書式の統一など、実務的な面でもさまざまな改善努力を重ねてまいります。要項・申請書などは加盟法人宛への送付をすることはもちろん、同盟ホームページにもアップいたします。加盟校各位のご理解を賜り、2019 年度も多くのお応募をお待ち申し上げます。

小林俊哉（教育同盟助成選考委員長、新島学園短期大学教授）